

第4回世界創傷治癒学会連合会議

WUWHS 2012 YOKOHAMA, JAPAN

会期：2012年9月2日－6日
会場：パシフィコ横浜

開催趣意書



www.wuwhs2012.com

世界創傷治療学会連合の目標

1. 創傷治療の臨床、教育、研究、創傷治療への応用に関する世界的な協力体制の確立
2. 世界中の創傷治療学会、政府、健康政策局および関係会社の協力による創傷治療の全てに関する研究の支援
3. 世界中の創傷治療学会、政府、健康政策局および関係会社が使える手段と計画の開発による創傷治療の改善
4. 世界的に利用できる創傷治療に関する手段や計画の開発による創傷治療教育の推進

第4回会議のメインピックス

1. 急性および慢性創傷の治療
2. 創傷治療に対する新しい治療手技の開発
3. 外科的創傷治療の研究開発
4. 動脈閉塞および糖尿病性潰瘍の治療とフットケア
5. 創傷治療における再生医療の開発
6. 創傷被覆材の開発
7. 褥瘡、人工肛門・瘻孔、失禁の看護とケア
8. アジアおよび発展途上国における創傷治療の推進と発展
9. 創傷治療に関する新しい研究

ご挨拶

第4回世界創傷治癒学会連合会議 (4th Congress of the World Union of Wound Healing Societies) 開催にあたって

第4回世界創傷治癒学会連合会議

名誉会長	大浦 武彦
会 長	波利井 清紀
事務総長	秋田 定伯



2008年6月にカナダ（トロント）で開催されました、第3回世界創傷治癒学会連合会議におきまして、次期会議（第4回）の開催国が日本に決定いたしました。いわゆる「創傷」には、外傷や熱傷およびその後遺症、外科的治療による損傷、褥瘡、糖尿病・末梢動脈閉塞や静脈疾患が原因となる四肢の潰瘍や壊死など広い範囲の疾患が含まれます。この国際会議は、医師、看護師、栄養士など臨床従事者に基礎研究者が加わり、多彩な病態を示す創傷に対してより良い治療を討議する目的で行われます。

当会議の歴史はまだ浅く、2000年オーストラリア（メルボルン）で第1回が開催されました。この年は、ちょうどシドニーオリンピック開催の年にあたり、当会議もオリンピック同様、4年に1回の開催と決定されました。第2回は2004年フランス（パリ）、第3回は2008年カナダ（トロント）で開催され、次期第4回は2012年日本（横浜）で開催されますので、地球を1周してきたこととなります。

世界中で、紛争や戦争などによる外傷や熱傷を含めた創傷の治療やケアは必要不可欠です。その一方、医療の充実に伴い、先進各国の平均寿命は年々高くなっており、褥瘡ケアや糖尿病・末梢血管閉塞による下肢の潰瘍・壊死に対する創傷治療（下肢救済）などの重要な問題も急増しております。特に日本は、高齢化率への移行速度が速いといわれています。このような情勢の中で、日本でこの会議が行われることは、これから来るであろう、高齢化社会における医療や看護およびケアの重要性を再確認し、今後の創傷治療の発展に大きく役立つのではないかと期待します。

第4回会議のスローガンは Better Care, Better Life（ベターケア, ベターライフ）です。いずれの治療にも言えることですが、より良い人生（生活）は、より良いケアによって生まれるものです。現状より少しずつ向上、追求していくことの積み重ねが、創傷医療の領域においても良い結果をもたらし、高齢社会における医療の充実にもつながると思います。この点においても、本会議の日本開催の意義は大きいと考えます。

開催概要

1. 会議の名称

和文名：第4回世界創傷治癒学会連合会議

英文名：4th Congress of the World Union of Wound Healing Societies (WUWHS2012)

URL：http://www.wuwhs2012.com/

2. 会期および会場

会期：2012年9月2日(日)～6日(木)

会場：パシフィコ横浜

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1丁目1番1号

TEL：045-221-2155 (代表)

URL：http://www.pacifico.co.jp/

3. 主催機関等

1) 主催団体：

日本褥瘡学会、日本創傷外科学会、日本下肢救済・足病学会、日本創傷・オストミー・失禁管理学会

2) 国際母体団体：

World Union of Wound Healing Societies (WUWHS)

3) 国内共催団体：

日本形成外科学会、日本創傷治癒学会、日本皮膚科学会、日本救急医学会、日本熱傷学会、日本生体医工学会、日本静脈経腸栄養学会、日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会、日本臨床栄養学会、Japan Endovascular Treatment Conference (JET)

4) 国外共催団体 (予定)：

American Professional Wound Care Association, Asian Wound Healing Association, Asociacion Mexicana para el Cuidado Integral y Cicatrizacion de Heridas A.C., Associations for the Advancement of Wound Care, Associazione Infermieristica per lo Studio delle Lesione Cutanee, Associazione Italiana Ulcere Cutanee, Australian Wound Management Association, Canadian Association of Wound Care, Chinese Tissue Repair Society, European Pressure Ulcer Advisory Panel, European Tissue Repair Society, European Wound Management Association, Indian Society of Wound Management, Korean Wound Management Society, National Pressure Ulcer Advisory Panel, Societe Francaise et Francophone des Plaies et Cicatrisations, The World Council of Enterostomal Therapists, Wound Healing Society

5) 後援団体(予定)：

外務省、厚生労働省、国土交通省、文部科学省、神奈川県、横浜市、日本医師会、日本看護協会

4. 組織委員会

名誉会長：	大浦武彦	北海道大学名誉教授、廣仁会 褥瘡・創傷治癒研究所所長
会長：	波利井清紀	東京大学名誉教授、杏林大学医学部形成外科学教授
副会長：	熊谷憲夫	聖マリアンナ医科大学形成外科学教授
	真田弘美	東京大学医学部健康科学看護学科教授
	野崎幹弘	東京女子医科大学名誉教授
	平林慎一	帝京大学医学部形成外科学教授
	宮地良樹	京都大学医学部皮膚科学教授
	森口隆彦	川崎医療福祉大学教授
事務総長：	秋田定伯	長崎大学医学部形成外科学講師

財務委員長：	森口隆彦	川崎医療福祉大学教授
学術プログラム委員長：	川上重彦	金沢医科大学形成外科学教授
式典・接遇委員長：	溝上祐子	日本看護協会看護研修学校副校長
渉外・広報委員長：	市岡 滋	埼玉医科大学形成外科学教授
登録委員長：	大慈弥裕之	福岡大学医学部形成外科学教授
商業展示委員長：	中西秀樹	徳島大学医学部形成外科学教授
関連学会委員長：	宮地良樹	京都大学医学部皮膚科学教授
学術出版委員長：	黒柳能光	北里大学医療系研究科再生組織工学教授
国際顧問団長：	塩谷信幸	北里大学名誉教授、NPO創傷治癒センター所長
	Prof. Gregory Schulz	フロリダ大学教授
会議顧問：	太田 敬	愛知医科大学血管外科教授
	小林修三	湘南鎌倉総合病院副院長 腎免疫血管内科
	中村正人	東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科心臓血管カテーテルセンター教授
監事：	谷野隆三郎	東海大学医学部教授
	中條俊夫	医療法人財団青葉会 青葉病院、元東京大学教授
幹事：	大浦紀彦	杏林大学医学部形成外科学講師
	須釜淳子	金沢大学大学院医学系研究科教授
	吉田 昌	国際医療福祉大学准教授

5. 会議の性格と目的

本会議は、世界創傷治癒学会連合（World Union of Wound Healing Societies; WUWHS）が4年ごとに開催する会議であり、創傷治癒医療に関する最新の研究の国際的な発表の場を提供し、情報交換ならびに教育の向上と発展、国際的人的交流、産学の連携を推進することを目的とした国際会議です。

世界創傷治癒学会連合（World Union of Wound Healing Societies, WUWHS）は2000年9月にオーストラリア・メルボルンで開催された第1回会議の際に、11の関連学会の代表により国際創傷治癒学会（International Society of Wound Healing Societies）として設立され、後に改称されたものです。

6. 日本開催の経緯と意義

日本における創傷治癒関係者のWUWHSに対する関心は高く、過去3回の大会（オーストラリア、フランス、カナダ）への参加人数や発表数はアジアの中で最多となりました。また日本における創傷治癒に関する研究の水準の高さなどが考慮され、第3回世界創傷治癒学会連合会議（カナダ・トロント）の総会において、第4回世界創傷治癒学会連合会議を2012年に日本で開催することが決定されました。

7. 過去の開催実績

開催年	開催地	参加者数
2000年(第1回)	オーストラリア(メルボルン)	約 800人
2004年(第2回)	フランス (パリ)	約5,500人
2008年(第3回)	カナダ (トロント)	約3,500人

会議概要

1. 日程（予定）

	午前	午後	夕方
9月2日 (日)	参加登録 各種会合	開会式 WUWHSシンポジウム	ウェルカムレセプション
9月3日 (月)	講演 サテライトシンポジウム ポスターセッション 商業展示	サテライトシンポジウム ランチセミナー ポスターセッション 商業展示	イブニングセミナー
9月4日 (火)	講演 シンポジウム、パネル、ワークショップ 一般口演、 ポスターセッション 商業展示	総会 一般口演 ランチセミナー ポスターセッション 商業展示	テクニカルツアー
9月5日 (水)	講演 シンポジウム、パネル、ワークショップ 一般口演、 ポスターセッション 商業展示	講演 シンポジウム、パネル、ワークショップ 一般口演、 ランチセミナー ポスターセッション 商業展示	イブニングセミナー バンケット
9月6日 (木)	講演 シンポジウム、パネル、ワークショップ 一般口演、 ポスターセッション 商業展示	シンポジウム、パネル 一般口演 ランチセミナー ポスターセッション ハイライト 閉会式 商業展示	

2. 会議の構成（セッションの種類）

特別講演、教育講演、シンポジウム、パネルディスカッション、ワークショップ、一般口演、ポスターセッション
ランチセミナー、イブニングセミナー、商業展示、各種関連会合、等

3. テーマおよび主なトピックス

メインテーマ： Better Care, Better Life（ベターケア、ベターライフ）

- メイントピックス：
1. 急性および慢性創傷の治療
 2. 創傷治療に対する新しい治療手技の開発
 3. 外科的創傷治療の研究開発
 4. 動脈閉塞および糖尿病性潰瘍の治療とフットケア
 5. 創傷治療における再生医療の開発
 6. 創傷被覆材の開発
 7. 褥瘡、人工肛門・瘻孔、失禁の看護とケア
 8. アジアおよび発展途上国における創傷治療の推進と発展
 9. 創傷治療に関する新しい研究

4. Scientific Streams (主題プログラム)

1. Pressure Ulcers
2. Ostomy, Continence & Skin Care
3. Diabetic Foot/CLI/Foot Care
4. Burns, Traumas, Scars and Keloids
5. Complex Wounds, Infection Control & Biofilm
6. Current Status and Perspectives of Wound Cares in Asian and Developing Countries
7. New Concepts for Wound Treatment
8. Development of Skin Substitutes and Wound Dressing Materials
9. Tissue Engineering and Regenerative Medicines in Wound Healing
10. Research
11. Plastic Surgery & Reconstruction
12. Mechanical Forces and Their Clinical Influence
13. Leg Ulcers
14. Nutrition
15. Japanese Perspectives
16. Lymphology
17. Poster

5. 参加予定者数

国外	2,000人
国内	3,000人
計	5,000人

6. 使用言語

英語 (一部日本語同時通訳あり)

7. 参加登録費

	早期事前登録 2012年1月25日から 4月4日まで	事前登録 2012年4月5日から 8月1日まで	当日登録 2012年8月2日以降
医師・研究者 (会員*)	40,000円	50,000円	70,000円
医師・研究者 (非会員)	70,000円	70,000円	90,000円
看護師・コメディカル (会員*)	20,000円	28,000円	50,000円
看護師・コメディカル (非会員)	50,000円	50,000円	70,000円
学生**	15,000円	15,000円	20,000円
バンケット	8,000円	8,000円	8,000円

* 会員：主催団体および共催団体(国内・国外)に所属する個人

** 学生：学生証の提示が必要

8. 参加予定国

アイスランド、アイルランド、アメリカ、アルゼンチン、イギリス、イタリア、オーストラリア、オランダ、カナダ、韓国、ギリシャ、シンガポール、スイス、スウェーデン、スペイン、タイ、チリ、中国、台湾、デンマーク、トルコ、日本、ニュージーランド、ノルウェー、フィリピン、フィンランド、フランス、フランス領ポリネシア、ペルー、ブラジル、ベルギー、ポーランド、ポルトガル、マレーシア、南アフリカ、メキシコ、ルクセンブルク 等

第4回世界創傷治癒学会連合会議
WUWHS 2012, YOKOHAMA, JAPAN
September 2 - 6, 2012

主催



日本褥瘡学会



日本創傷外科学会



日本下肢救済・足病学会



日本創傷・オストミー・失禁管理学会

お問い合わせ先（事務局）

第4回世界創傷治癒学会連合会議 運営事務局
株式会社コングレ内
〒102-8481 東京都千代田区麹町5-1 弘済会館ビル
TEL : 03-5216-5318 FAX : 03-5216-5552
E-mail : wuwhs2012@congre.co.jp